



国土交通省

四万十川ニュース

Vol.129

中村河川国道事務所 令和2年1月29日

今回はツル特集でお届け

四万十市で3年連続のツルの越冬が確認されました

令和2年1月10日、四万十つるの里づくりの会(事務局:中村商工会議所)は、四万十市でナベヅルが越冬したと公表しました。

四万十市で3年連続でのツルの越冬となり、記録が残る限りでは初めての記録となりました。

今期は、令和元年10月29日に初飛来が確認され、最大で25羽のツルが確認されましたが、その内3羽が四万十市で過ごす姿が確認されてきました。

これからも地域の皆さんと連携し、毎年ツルが安心して過ごせる環境作りに取り組んでいきたいと思ひます。



第11回四万十つるの里まつりが開催されました



令和元年12月7日、この時期恒例となった四万十つるの里まつりが開催されました。このまつりは中筋川流域にツル類が飛来するこの時期に、ツル類保護の重要性の啓発を目的として実施しているもので、自然再生事業においてツルの里づくりに取り組む中村河川国道事務所も毎年参加しています。

今年新たな取組として、高知野鳥の会に協力いただき、会場周辺に飛来したツルを観察するバスツアーを開催しました。参加者からは「いいものを見せてもらった」「楽しかった」と評価いただきました。今後も地域の皆様に自然再生の取組やツルの保護活動の成果を体験していただける場を作っていきたいと思ひます。

四万十川流域生態系ネットワーク推進協議会を設立しました

令和元年12月25日、四万十市の礎として地域の文化を創り上げてきた四万十川を基軸とし、多様な主体の連携・協働により、四万十川流域の豊かな自然環境を保全・再生し地域活性化を目指す「四万十川流域生態系ネットワーク推進協議会(事務局:中村河川国道事務所)」を設立しました。

全国でも大型水鳥を指標とした生態系ネットワークが展開されています。

四万十川流域の豊かな自然環境、ツルが越冬地として選んでくれるようになったこの地域を更に魅力あるものとし、地域が活性化できるよう地域の皆様と共に取り組んでいきたいと思ひます。



四万十川に関するお気付きの点や、お問い合わせは中村河川国道事務所 計画課までお願いします。

TEL0880-34-7301

12月の四万十川の様子

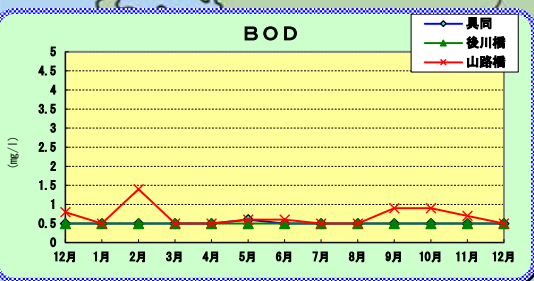


四万十川の水質

具同観測所
(12月5日測定)

水温	10.5℃
pH	7.5
BOD	0.5mg/l
SS	1mg/l
DO	9.8mg/l
大腸菌群数	1300MPN/100ml
流量(日平均)	23.6m ³ /s

※測定値は全て速報値です

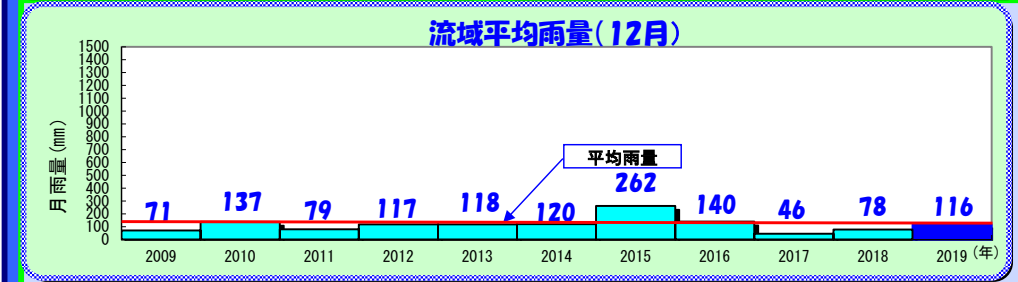
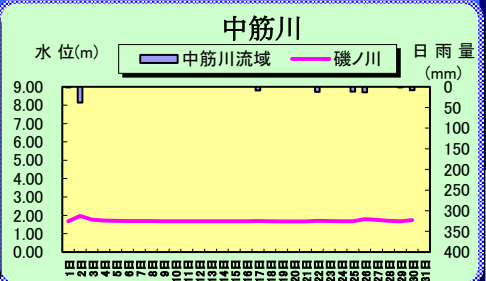
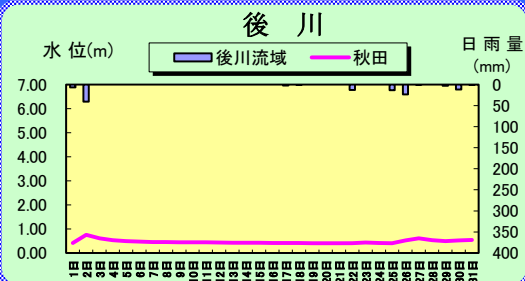
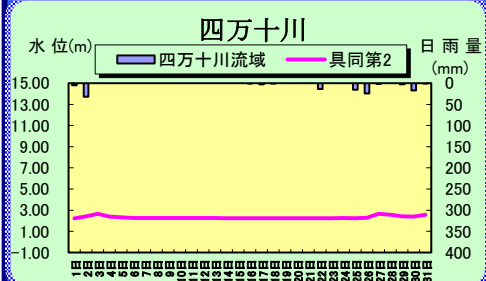


BOD環境基準値

四万十川	1.0mg/l以下
後川	2.0mg/l以下
中路川	3.0mg/l以下



雨量・水位データ



12月の四万十川流域平均雨量116mmは平年並みの雨量です。
 なお、過去10年間の平均雨量は117mmです。
 ※四万十川流域平均雨量について、四万十川流域の雨量観測所(18箇所)が流域に占める支配面積の比率により算出した雨量です。
 ※測定値は全て速報値です。

四万十川の水位・雨量について

- ・水位・雨量情報電話サービス (0880-34-7321:3回線)
- ・PCサイト「川の防災情報」 <http://www.river.go.jp/>
- ・携帯サイト「川の防災情報」 <http://i.river.go.jp>

川の防災情報 提供 国土交通省 水管理・国土保全局